

千代田区立日比谷図書館 15 周年記念 「江戸文化を、いま楽しむ。」 開催のご案内

都立日比谷図書館の歴史を受け継ぎ、平成 23 年 11 月 4 日に千代田区立日比谷図書館として開館してから令和 8 年 11 月 4 日に開館 15 周年を迎えます。これを記念して令和 8 年 10 月 31 日（土）から様々な展示、イベントを開催します。

千代田区はかつての江戸城を擁し、江戸文化が花開いた歴史的中枢です。その歴史と文化を背景に、開館 15 周年を迎えた当館では令和 8 年 12 月 28 日（月）までの期間、「江戸の文化」をテーマにした様々な企画を開催いたします。

展示や講演会、イベントなど多彩なプログラムを通じて江戸文化の魅力をご紹介します。

【千代田区立日比谷図書館 15 周年記念「江戸文化を、いま楽しむ。」概要】

- 会 期：令和 8 年 10 月 31 日（土）～12 月 28 日（月）
- 休館日：全館 11 月 16 日（月）、12 月 21 日（月）、12 月 29 日（火）～2027 年 1 月 3 日（日）
（注意）11 月 14 日（土）、15 日（日）は蔵書点検のため図書フロアのみ休館
- 会 場：千代田区立日比谷図書館（千代田区日比谷公園 1-4）
- H P：https://www.library.chiyoda.tokyo.jp/information/20260905-15nen_matome/

【各企画の概要】

●企画展「暮らしを彩る江戸のやきもの—千代田区の資料を中心に—」（無料）

千代田区内の発掘調査で出土した陶磁器片を中心に、茶道・香道から日常の食器・酒器まで、江戸の生活文化を 6 つのテーマで紹介します。会場の日比谷公園一帯とゆかりの深い鍋島家や磁器文化にも触れながら、やきものを通して暮らしの豊かさと美意識をご紹介します。

- 会 期：令和 8 年 10 月 31 日（土）～12 月 13 日（日）
- 会 場：千代田区立日比谷図書館 1 階 特別展示室
- 開室時間：午前 10 時～午後 7 時（金曜：午前 10 時～午後 8 時、日曜・祝日：午前 10 時～午後 5 時）
（注意）入室は閉室時間の 30 分前まで
- 主 催：千代田区立日比谷図書館
- 協 力：千代田区、千代田区教育委員会、東京都教育委員会
- 関連講座：①「江戸遺跡出土のやきもの—千代田区を中心に」
講 師：水本 和美東京藝術大学 美術学部 非常勤講師（発掘調査団）

日 時：令和 8 年 11 月 6 日（金）午後 7 時～午後 8 時 30 分（午後 6 時 30 分開場）

会 場：千代田区立日比谷図書文化館 4 階 スタジオプラス（小ホール）

定 員：60 名(申込順)

参加費：1,000 円（千代田区民無料）

受付開始日：令和 8 年 9 月 18 日（金）午前 10 時から

②「江戸からつなぐ茶の湯のこころ一次世代へ、そして世界へー」

講 師：中澤 宗寿(表千家茶道 教授)

日 時：令和 8 年 11 月 21 日（土）午後 2 時～午後 3 時 30 分（午後 1 時 30 分開場）

会 場：千代田区立日比谷図書文化館 4 階 スタジオプラス（小ホール）

定 員：60 名(申込順)

参加費：1,000 円（千代田区民無料）

受付開始日：令和 8 年 10 月 3 日（土）午前 10 時から

●ギャラリートーク（無料・申込不要）

日 時：令和 8 年 11 月 13 日（金）、27 日（金）各回午後 5 時 30 分間から 20 分程度

会 場：千代田区立日比谷図書文化館 1 階 特別展示室

担当者：千代田区立日比谷図書文化館 担当学芸員

●イベント「出土陶片見学会」（無料・千代田区民対象）

日 時：令和 8 年 12 月 14 日（月）午後 2 時 30 分～午後 3 時 30 分（午後 1 時 30 分開場）

会 場：千代田区立日比谷図書文化館 4 階 スタジオプラス（小ホール）

定 員：10 名(事前申込制、申し込み多数の場合は抽選)

主 催：東洋陶磁学会

共 催：千代田区立日比谷図書文化館

申込期間：10 月 26 日（月）午前 10 時～11 月 24 日（火）午後 5 時

●千代田区立日比谷図書文化館 15 周年記念企画展×なら工藝館共催企画「奈良一刀彫」（無料）

奈良が得る「奈良一刀彫」は祭礼や能といった伝統芸能と深く結びつきながら、独自の美意識を磨き上げてきました。大胆でありながら繊細、力強いのにどこか愛らしいその造形は、時代を超えて人々の心を捉え続けています。

本展でご覧いただけるのは、先人たちが守り、磨き上げてきた伝統のバトンを受け取り、「今、この令和の時代にしか生み出せない美」へと挑み続ける現代作家たちの姿です。脈々と受け継がれる技と、今なお進化を続ける挑戦の軌跡をご紹介します。

●会 期：令和 8 年 12 月 19 日（土）～令和 9 年 1 月 17 日（日）

●会 場：千代田区立日比谷図書文化館 1 階 特別展示室

●開室時間：午前 10 時～午後 7 時（金曜：午前 10 時～午後 8 時、日曜・祝日：午前 10 時～午後 5 時）

（注意）入室は閉室時間の 30 分前まで

●主 催：千代田区立日比谷図書文化館

●共 催：なら工藝館（奈良市指定管理者 運営）

●関連講座：「奈良一刀彫の魅力を探る―森川杜園の作品を中心に―」

講 師：月村 紀乃（東京文化財研究所 研究員）

日 時：令和 8 年 12 月 20 日（日）午後 2 時～午後 3 時 30 分（午後 1 時 30 分開場）

会 場：千代田区立日比谷図書文化館 4 階 スタジオプラス（小ホール）

定 員：60 名（申込順）

参加費：1,000 円（千代田区民無料）

受付開始日：令和 8 年 11 月 1 日（日）午前 10 時から

●なら工芸館とは

日本の伝統工芸の原点ともいえる奈良の地で、1300 年以上受け継がれてきた工芸技術とその魅力を知り・学ぶ施設です。奈良で活躍している作家、奈良にゆかりのある作家の作品を展示・販売しており、工芸制作体験や実演などの工芸に触れるイベントも開催しています。

●H P：<https://nara-kogeikan.city.nara.nara.jp/>

●企画展「日比谷図書文化館特別展ポスター展」（無料）

開館以来、アート、江戸文化、千代田区の地域資源など、多様なテーマで特別展を開催してきました。これまで実施してきた特別展の歩みを、ポスターとともに振り返ります。

●会 期：令和 8 年 10 月 31 日（土）～令和 9 年 1 月 17 日（日）

●会 場：千代田区立日比谷図書文化館 1 階 特別展示室

●開室時間：午前 10 時～午後 7 時（金曜：午前 10 時～午後 8 時、日曜・祝日：午前 10 時～午後 5 時）
（注意）入室は閉室時間の 30 分前まで

●主 催：千代田区立日比谷図書文化館

●協 力：千代田区、千代田区教育委員会

●落語会「江戸の食・読・美を、落語で楽しむ。」

講 師：古今亭志ん橋（真打）

日 時：令和 8 年 11 月 7 日（土）午後 2 時～午後 3 時 30 分（午後 1 時 30 分開場）

会 場：千代田区立日比谷図書文化館地下 1 階 日比谷コンベンションホール（大ホール）

定 員：200 名（申込順）

参加費：1,500 円（千代田区民 1,000 円）

主 催：千代田区立日比谷図書文化館

受付開始日：令和 8 年 9 月 19 日（土）午前 10 時から

【日比谷図書文化館の歩み】

日比谷公園の豊かな緑の中に、三角形のユニークな佇まい。2011 年、百余年の歴史を誇る都立日比谷図書館が千代田区立日比谷図書文化館へと生まれ変わりました。

本を読み、調べる図書館と、歴史や多彩な文化情報を展示するミュージアム、さまざまな講座やイベントを行うカレッジが一体となった複合文化施設となっています。また明治時代の洋書・古書や千代田の文化財にも触れることができ、新たな興味や関心が広がる、“知の拠点”です。

●日比谷図書文化館通史：<https://www.library.chiyoda.tokyo.jp/about/history/#hibi2>

●千代田区立図書館：<https://www.library.chiyoda.tokyo.jp>

＜取材に関するお問合せ＞

千代田区立日比谷図書文化館 広報担当：南辻

電話：03-3502-3340（代表）